

1.	④	11.	③	21.	④	31.	④	41.	③
2.	④	12.	②	22.	④	32.	④	42.	②
3.	①	13.	①	23.	②	33.	④	43.	②
4.	①	14.	③	24.	④	34.	①	44.	④
5.	④	15.	④	25.	①	35.	①	45.	②
6.	③	16.	④	26.	①	36.	③	46.	③
7.	④	17.	①	27.	③	37.	④	47.	④
8.	①	18.	②	28.	②	38.	①	48.	②
9.	②	19.	①	29.	④	39.	③	49.	①
10.	③	20.	①	30.	③	40.	③	50.	①

1.

解答 ④

【解説】

正解は④「same」です。「同一の」や「変わらない」という意味です。ほとんどの場合、前に **the** をつけて **the same** の形で使われます。例えば、「We go to the same school.」(私たちは同じ学校に通っています)。①「similar」は似ている、②「different」は反対の違う、③「equal」は等しい、という意味です。

◆補足：the same as... という表現は非常によく使われます。「My bag is the same as yours.」(私のカバンはあなたのと同じです)。

2.

解答 ④

【解説】

正解は④「need」です。①「want」は望みを表し、**need** ほど強くありません。②「hope」は何かが起こることへの願いを表します。③「feel」は感情や感覚を経験することを意味します。

◆補足：need to do を使って「～する必要がある」と言うことができます。例：「I need to go to the bank.」(私は銀行へ行く必要がある)。

3.

解答 ①

【解説】

正解は①「学年」です。「grade」は、学校の「学年」を表す言葉として、特にアメリカ英語でよく使われます。問題文は「私は8年生です」（日本の中学2年生にあたります）という意味です。②「授業」は class、③「運動場」は ground、④「卒業」は graduation です。

◆補足：grade には、テストなどの「成績、評定」（A, B, C など）という意味もあります。「I got a good grade in English.」（私は英語で良い成績をとった。）文脈によって「学年」か「成績」かを見分けてみましょう。

4.

解答 ①

【解説】

正解は①「join」です。クラブや団体、組織の一員になることを意味します。例えば、「I want to join the tennis club.」（私はテニス部に入りたいです）のように使います。②「enter」は場所に入る、③「gather」は集まる、④「enjoy」は楽しむ、という意味です。

◆補足：すでにどこかにいる人に「合流する」という意味でも使えます。「I'll join you later.」（後で合流するね）。

5.

解答 ④

【解説】

正解は④「child」です。これは「若い人間」を指す単数形です。例えば、「He is a smart child.」（彼は賢い子どもです）。①「children」は child の複数形です。これは不規則複数形なので、「childs」とは言いません！②「adult」は反対の大人、③「baby」は非常に若い子ども、赤ちゃんを意味します。

◆補足：子どもである期間は childhood（子ども時代）と呼ばれます。

6.

解答 ③

【解説】

正解は③「運転手」です。「driver」は動詞 drive（運転する）から来ており、車、バス、タクシーなどの乗り物を運転する人を指します。「バスの運転手」は"bus driver"です。①「医者」は doctor、②「潜水士」は diver、④「設計者」は designer です。

◆補足：運転免許証は driver's license と呼ばれます。

7.

解答 ④

【解説】

正解は④「suddenly」です。予期しないことが「突然、不意に」起こる様子を表す副詞です。

「Suddenly, it began to rain.」(突然、雨が降り始めた。) ①「usually」は「たいてい」、②「slowly」は「ゆっくりと」、③「finally」は「ついに」という意味です。

◆補足：形容詞の sudden (突然の) も重要です。a sudden change (突然の変化) のように使います。

8.

解答 ①

【解説】

正解は①「同時に」です。この表現は、二つ以上のことが正確に同じ瞬間に起こることを意味します。

「They both started laughing at the same time.」(彼らは二人同時に笑い出しました)。②「時々」は sometimes、③「しばらくの間」は for a while、④「間に合って」は in time です。

◆補足：「at the same time」は「しかしながら」や「でも」のように、対照的な考えを導入する際にも使われます。例：「I want to go, but at the same time, I'm a little nervous.」(行きたいけれど、でも同時に、少し緊張もしています)。

9.

解答 ②

【解説】

正解は②「volunteer」です。「Many volunteers helped to clean the park.」(たくさんのボランティアが公園をきれいにするのを手伝った。) ①「visitor」は「訪問者」、③「member」は「一員」、④「partner」は「パートナー、仲間」です。

◆補足：volunteer は動詞として「(自発的に) ~する、申し出る」という意味でも使われます。また、「ボランティア活動」は volunteer work や volunteer activities と言います。

10.

解答 ③

【解説】

正解は③「アパート、マンション」です。「apartment」は、特に大きな建物の一階にある、住むための一揃いの部屋を指します。アメリカ英語では、賃貸物件と所有物件の両方を指します。「I live in an apartment.」(私はアパート (マンション) に住んでいます)。①「デパート」は a department store、②「部門」は department、④「到着」は arrival です。

◆補足：イギリス英語では、賃貸のアパートはしばしば **flat** と呼ばれます。日本語の「マンション」は質の高いアパートを指しますが、英語の **mansion** は非常に大きくて立派な家（大邸宅）を意味します。和製英語の落とし穴ですね！

11.

解答 ③

【解説】

正解は③「**light**」です。「**light**」にはたくさんの意味がありますが、形容詞としては重さが「軽い」、色が「うすい」、食事が「軽い」などの意味で使われます。①「**right**」は「正しい、右の」、②「**tight**」は「きつい」、④「**bright**」は「明るい」という意味です。

◆補足：**light** の反対の「重い」は **heavy**、「濃い（色）」は **dark** です。また、名詞として「光、明かり」という意味も非常に重要です。例：Turn on the light.（電気をつけて。）

12.

解答 ②

【解説】

正解は②「（費用が）かかる」です。主語には商品などがきます。「**This bag costs 5,000 yen.**」（このカバンは 5000 円です。）①「～を支払う」は **pay**、③「～を借りる」は **borrow**、④「～を数える」は **count** です。

◆補足：**cost** は名詞として「費用、値段」という意味もあります。例：**the cost of living**（生活費）。また、動詞の **cost** は過去形・過去分詞形も **cost** のまま変化しない、A-A-A 型の不規則動詞です。

13.

解答 ①

【解説】

正解は①「～できた」です。「**could**」は、助動詞「**can**」（～できる）の過去形で、「（過去のある時点で）～することができた」という意味を表します。否定文では「**couldn't**」（**could not**）となり、「～できなかった」となります。問題文は「昨夜はよく眠れませんでした」という意味です。

◆補足：**could** は過去形としてだけでなく、「**Could you help me?**」（手伝っていただけますか？）のように、**Can you ...?** よりも丁寧な依頼の表現を作るためにも使われます。

14.

解答 ③

【解説】

正解は③「正午、真昼」です。「noon」は、昼の 12 時、つまり「正午」を指す言葉です。「Let's meet at noon.」(正午に会いましょう。)
①「真夜中」は midnight、②「朝」は morning、④「夕方」は evening です。

◆補足：「午前」を意味する a.m. は ante meridiem、「午後」を意味する p.m. は post meridiem の略で、ラテン語でそれぞれ「正午の前」「正午の後」という意味です。meridiem が正午を指しているんですね。「午後」を意味する afternoon も、after (後) と noon (正午) が組み合わさってできています。

15.

解答 ④

【解説】

正解は④「practice」です。日本語の「プラクティス」と同じで、技能を向上させるために繰り返し「練習する」という意味の動詞です。「I practice the piano every day.」(私は毎日ピアノを練習します。)
①「produce」は「～を生産する」、②「protect」は「～を保護する」、③「promise」は「～を約束する」という意味です。

◆補足：practice は名詞として「練習」という意味でも使えます。Practice makes perfect.ということわざは「習うより慣れよ (練習が完璧を作る)」という意味です。

16.

解答 ④

【解説】

正解は④「Italian」です。これは国名 Italy から派生した言葉で、形容詞として「イタリアの」、名詞として「イタリア人」や「イタリア語」を意味します。①「Italy」は国名の「イタリア」そのものです。②「German」はドイツの、③「French」はフランスの、という意味です。

◆補足：イタリア料理は Italian food、イタリア車は an Italian car のように使います。

17.

解答 ①

【解説】

正解は①「自転車」です。②「自動車」は car や automobile、③「オートバイ」は motorcycle、④「三輪車」は tricycle です。

◆補足：接頭辞の「bi-」は 2 を、「tri-」は 3 を意味します。「cycle」は車輪を指します。だから bicycle は車輪が 2 つ、tricycle は 3 つなのです。自転車のより一般的でカジュアルな言葉は bike です。

18.

解答 ②

【解説】

正解は②「行事、出来事」です。「The school festival is a big event.」（文化祭は大きな行事です）のように使います。①「招待」は invitation、③「発明」は invention、④「環境」は environment です。

◆補足：「スポーツ行事」は a sporting event、「特別行事」は a special event のように使われます。

19.

解答 ①

【解説】

正解は①「place」です。「場所」を意味する最も一般的な単語です。「Kyoto is a nice place to live.」（京都は住むのに良い場所です。）②「space」は「空間、宇宙」、③「plant」は「植物」や「工場」、④「planet」は「惑星」を意味します。

◆補足：take place で「(行事などが) 行われる、開催される」という重要な熟語になります。

20.

解答 ①

【解説】

正解は①「first」です。順番を表す序数詞で、「1 番目の、最初の」という意味です。通常、the first のように the と一緒に使います。②「one」は基数詞の「1」、③「once」は回数を表す「1 回」、④「fast」は「速い」という意味の形容詞・副詞です。

◆補足：2 番目は second、3 番目は third と、最初の 3 つは特別な形なので注意しましょう。4 番目以降は、基本的に数字に -th をつけます (fourth, fifth など)。

21.

解答 ④

【解説】

正解は④「trash」です。アメリカ英語では、「trash」は一般的に紙や空き箱などの乾いたゴミや、家庭から出る一般的な廃棄物を指します

◆補足：ゴミ箱は trash can と呼ばれ、アメリカ英語では garbage can、イギリス英語では dustbin や rubbish bin とも言います。

22.

解答 ④

【解説】

正解は④「passenger」です。「There were about 50 passengers on the bus.」（そのバスには約 50 人の乗客がいました）。のように使います。①「messenger」はメッセージを運ぶ人、②「passerby」は偶然通りかかる人、③「professional」はプロです。

◆補足：車の運転席の隣の席は、しばしば passenger seat と呼ばれます。

23.

解答 ②

【解説】

正解は②「city hall」です。これは市の行政のための主要な建物です。例えば、「The City Hall is near the station.」（市役所は駅の近くにあります）。①「civic center」は市民会館、③「police station」は警察署、④「public library」は公立図書館を指します。

◆補足：場所によっては、小さな町では town hall が同じ機能を果たします。

24.

解答 ④

【解説】

正解は④「activity」です。club activities（クラブ活動）や volunteer activities（ボランティア活動）のように使います。①「action」はより個別の「行動、動作」、②「attitude」は「態度」、③「ability」は「能力」という意味です。

◆補足：動詞の act（行動する）から派生した名詞です。「活発な」という意味の形容詞は active と言います。

25.

解答 ①

【解説】

正解は①「シャツ」です。「shirt」は、T シャツ（T-shirt）もシャツの一種ですね。②「スカート」は skirt、③「ショートパンツ」は shorts（通常複数形で使用）、④「靴」は shoes です。

◆補足：アメリカ英語では、肌着のシャツも T シャツと呼ばれることがありますが、イギリス英語では vest と呼ばれることがあります。

26.

解答 ①

【解説】

正解は①「非常勤の、パートタイムの」です。「part」（一部分）と「time」（時間）が組み合わさって、正規の勤務時間よりも短い時間で働くことを表す形容詞です。「a part-time job」で「アルバイト」や「パートタイムの仕事」を意味します。②「常勤の」は full-time と言い、反対の言葉になります。

◆補足：日本語の「アルバイト」はドイツ語由来の言葉です。英語では、学生などがするアルバイトも a part-time job と表現するのが一般的です。

27.

解答 ③

【解説】

正解は③「performance」です。また、仕事や学業などの「出来栄え、成果」という意味でも使われます。「Her performance on the stage was wonderful.」（彼女の舞台での演技は素晴らしかった。）①は「好み」、②は「許可」、④は「準備」という意味です。

◆補足：動詞の perform（演奏する、演じる）から派生した名詞です。

28.

解答 ②

【解説】

正解は②「自由な、制約のない」です。「free」はよく「無料の」や「ひまな」という意味で使われますが、be free to do の形では、何かを止められることなく自由に行う許可や能力があることを意味します。例文は「あなたはこの部屋を自由に使うことができます」という意味です。①と③も free の一般的な意味ですが、例文の文脈には合いません。

◆補足：free は多くの意味を持つ単語です！ free of charge（無料で）、I'm free this afternoon.（今日の午後はひまです）、そして a bird is free（鳥は自由だ）。文脈がとても重要です。

29.

解答 ④

【解説】

正解は④「fresh」です。「I like fresh vegetables.」（私は新鮮な野菜が好きです）や「Let's get some fresh air.」（新鮮な空気を吸いに行こう）。のように使います。①「free」は自由な、または無料の、②「flesh」は体の柔らかい部分、肉、③「flash」は突然の明るい光、閃光を意味します。

◆補足：fresh は「新しい」や「違う」という意味でも使えます。例えば、「I need some fresh ideas.」（何か新しいアイデアが必要です）。

30.

解答 ③

【解説】

正解は③「neighbor」です。①「relative」は「親戚」、②「stranger」は「見知らぬ人」、④「passenger」は乗り物の「乗客」を意味します。

◆補足：「近所」という地域全体を指すときは neighborhood という単語を使います。イギリス英語では neighbour と綴ることが多いです。

31.

解答 ④

【解説】

正解は④「street」です。There are many shops on this street.」（この通りにはたくさんのお店があります。）①「road」は、町と町を結ぶ道など、より広い意味での「道路」を指します。②「corner」は「角」、③「bridge」は「橋」です。

◆補足：on the street で「通りで」という意味になります。Main Street（大通り）という名前の通りもよくありますね。

32.

解答 ④

【解説】

正解は④「office」です。①「officer」は「役人、警官」、②「official」は形容詞で「公式の」、③「offer」は「申し出」という意味です。

◆補足：「郵便局」は post office、「市役所」は city office と言います。「office worker」で「会社員」という意味になります。

33.

解答 ④

【解説】

正解は④「grandparent」です。parent と同様に、両方を指す場合は複数形の grandparents を使います。①「grandchild」は孫、②「parent」は親、③「relative」は親戚を意味します。

◆補足：接頭辞の“grand-”は世代の隔たりを示すために使われます。例えば、great-grandparent はひいおじいさんやひいおばあさんを意味します。

34.

解答 ①

【解説】

正解は①「everything」です。「every」（すべての）と「thing」（こと、もの）が合わさって、「すべてのこと、万事」という意味を表します。「Everything is going well.」（すべて順調です。）②

「everyone」は「みんな（人々）」、③「everywhere」は「あらゆる場所に」、④「anybody」は疑問文・否定文で「誰か」、肯定文で「誰でも」という意味です。

◆補足：everything は、意味は「すべて」ですが、文法的には単数として扱います。そのため、動詞には三単現の s がつく（例：Everything looks delicious.）ので注意しましょう。

35.

解答 ①

【解説】

正解は①「自分自身の」です。形容詞の「own」は、my, your, his などの所有格を強調して、「～自身の」という意味を表します。問題文は「私は自分自身の部屋が欲しい」という意味になります。②「ただ一つの」は only、③「開いた」は open、④「古い」は old です。

◆補足：own は動詞として「～を所有している」という意味でも使われます。例：He owns a big house.（彼は大きな家を所有している。）

36.

解答 ③

【解説】

正解は③「（3つ以上の人や物の）間で、～に囲まれて」です。「among」は、3つ以上のものや人の「間で」や「中で」という位置関係や所属を表す前置詞です。「I found a beautiful shell among the rocks.」（私は岩の間で美しい貝殻を見つけました。）①の「（2つの）間で」を表すときは、between を使うのが原則です。

◆補足：He is popular among his classmates.（彼はクラスメートの間で人気がある）のように、集団の中での評価や状態を表すときにもよく使われます。

37.

解答 ④

【解説】

正解は④「do one's best」です。「自分のベストをやる」、つまり「全力を尽くす、最善を尽くす」という意味の、とてもよく使われる表現です。one's の部分には、my, your, his などの所有格が入ります。

「I'll do my best.」(私は最善を尽くします。) ①は「良い仕事をする」、②は「頼みを聞いてあげる」、③は「調査をする」という意味です。

◆補足：相手を励ますときに「Do your best!」(がんばって！)とすることができます。これは日本の「がんばれ」に最も近い表現の一つです。

38.

解答 ①

【解説】

正解は①「かわいい」です。日本語の「キュート」と同じ感覚ですね。「What a cute baby!」(なんてかわいい赤ちゃんでしょう！) ②「美しい」は beautiful、③「かっこいい」は cool、④「静かな」は quiet です。

◆補足：pretty も「かわいい」と訳されますが、cute はより無邪気な可愛らしさ、pretty は整った美しさを含む可愛らしさを表すことが多いです。

39.

解答 ③

【解説】

正解は③「ピザ」です。「Let's order a pizza.」(ピザを注文しよう。) ①「パスタ」は pasta、②「パイ」は pie、④「ピアノ」は piano です。

◆補足：ピザを数えるときは a slice of pizza (ピザ一切れ) のように、a slice of という単位を使います。ピザを配達することは deliver a pizza と言います。

40.

解答 ③

【解説】

正解は③「図書館」です。本や資料が保管されていて、閲覧したり借りたりできる施設のことですね。

「I often borrow books from the city library.」(私はよく市の図書館から本を借ります。) ①「美術館」は art museum、②「体育館」は gym、④「実験室」は laboratory (略して lab) と言います。

◆補足：図書館で働く人は librarian（司書）と言います。「本を借りる」は borrow、「本を返す」は return です。

41.

解答 ③

【解説】

正解は③「near」です。これは距離が短いことを示す前置詞、副詞、または形容詞です。前置詞としては、「I live near the station.」（私は駅の近くに住んでいます）のように使います。①「next」は次の、②「new」は新しい、④「neat」はきちんとした、という意味です。

◆補足：near の反対語は far です。far は、副詞、形容詞として働きますが、前置詞としての働きはありません。

42.

解答 ②

【解説】

正解は②「詳細については、詳しくは」です。これは、さらに詳しい情報を知りたい場合にどこへ行けばよいかを示す、案内や広告、ウェブサイトで使われる定型句です。「For more information, please visit our website.」（詳細については、私たちのウェブサイトをご覧ください）。他の選択肢は、この表現の誤った解釈です。

◆補足：information は数えられない名詞なので、「informations」とは言えません。「一つの情報」と言いたい場合は、「a piece of information」を使います。

43.

解答 ②

【解説】

正解は②「音楽家」です。①「マジシャン」は magician、③「医者」は physician（doctor が一般的）、④「政治家」は politician です。

◆補足：-ian は「～に関する専門家」を示す接尾辞としてよく使われます。comedian（コメディアン）や librarian（司書）なども同じ仲間です。

44.

解答 ④

【解説】

正解は④「elevator」です。主にアメリカ英語で使われます。「Let's take the elevator to the fifth floor.」(5階までエレベーターで行きましょう。)
①「escalator」は階段状の昇降機「エスカレーター」、②「emergency」は「緊急事態」、③「entrance」は「入り口」です。

◆補足：イギリス英語では、エレベーターのことを lift と呼ぶのが一般的です。「take the elevator/lift」で「エレベーターに乗る」となります。

45.

解答 ②

【解説】

正解は②「遊園地」です。「amusement」は「娯楽」、「park」は「公園」なので、合わせて「娯楽のための公園」、つまりジェットコースターや観覧車などの乗り物がある「遊園地」を指します。「We had a lot of fun at the amusement park.」(私たちは遊園地で大いに楽しみました。)
①「水族館」は aquarium、③「動物園」は zoo、④「公園」は park です。

◆補足：世界的に有名な遊園地には、Disneyland や Universal Studios などがあります。遊園地にある乗り物は英語で rides や attractions と言います。

46.

解答 ③

【解説】

正解は③「建物、ビル」です。①「橋」は bridge、②「庭」は garden、④「地下室」は basement です。

◆補足：動詞の build (建てる) に -ing がついて名詞になった形です。「建築中」は under construction と言いますが、a building under construction (建設中の建物) のように言うこともできます。

47.

解答 ④

【解説】

正解は④「job」です。「job」は、お金を得るための具体的な「職業」や「勤め口」を指し、数えられる名詞です。「He is looking for a new job.」(彼は新しい仕事を探しています。)
①の「work」も「仕事」ですが、こちらは「働くこと、労働」という、より広い意味を持つ数えられない名詞として使われることが多いです。②「hobby」は「趣味」、③「class」は「授業」です。

◆補足：「Good job!」で「よくやったね!」という褒め言葉になります。「仕事」という意味から派生して「出来栄え」といった意味合いで使われています。

48.

解答 ②

【解説】

正解は②「気にする、心配する」です。動詞の「care」は、「～を気にかける、大切に思う」という意味で使われます。否定文で使われることが多く、問題文の「I don't care.」は「私は気にしません」「どうでもいいです」という意味の少し強い表現になります。「care about ～」で「～のことを気にかける、心配する」という意味になります。

◆補足：名詞としては「世話、注意、心配」などの意味があります。「Take care.」（気をつけてね）という挨拶は、この名詞の care から来ています。

49.

解答 ①

【解説】

正解は①「from A to B」です。この表現は、旅、期間、範囲の始点(A)と終点(B)を示すために使われます。例えば、「It takes about 20 minutes from my house to school.」（私の家から学校まで約 20 分かかります）。また、「The store is open from 10 a.m. to 8 p.m.」（その店は午前 10 時から午後 8 時まで開いています）のように使います。

◆補足：from A to B は『A から B まで』という範囲を表現できる非常によく使う言い回しです。

50.

解答 ①

【解説】

正解は①「切符、券」です。例えば、「I bought a ticket for the concert.」（私はそのコンサートのチケットを買いました）のように使います。②「荷物」は luggage や baggage、③「予約」は reservation や booking、④「小包」は parcel です。

◆補足：駅の切符売り場は ticket office と言います。「往復切符」は a round-trip ticket です。
